

冬季展示企画

人間国宝・秋山信子 人形展

「やすらぎにこころまされて」




一月二十日(土)〜三月十八日(日)

主催／大阪府立弥生文化博物館 ○後援／財団法人大阪21世紀協会 ○協賛／桃山学院大学

■開館時間／10時〜17時(入館は16時30分まで) ■休館日／月曜休館(ただし、2月12日(月)開館、2月13日(火)休館) ■交通／JR阪和線「信太山」徒歩7分、南海本線「松ノ浜」徒歩20分、国道26号線、池上町交差点南

西角、駐車場80台(無料) ■料金／一般三〇〇円、高大生二〇〇円(団体20名以上、一般二四〇円、高大生一六〇円) 中学生以下、65歳以上(要年齢証明)、障害者手帳をお持ちの方と介護者1名

 大阪府立弥生文化博物館



【秋山信子さんのプロフィール】

昭和33年2月24日生まれ 72歳
大阪府河内長野市在住

昭和31年、人形作家・大林蘇乃に師事して桐塑・和紙貼・木目込等の伝統的な人形制作技法を学ぶとともに、創作人形の表現について研鑽を積む。

その後、彫刻家・伊藤鉄崖、日本画家・生田花朝女、陶芸作家・武石勇に師事して、彫塑・日本画・漆工芸などの技法を学び、研究を重ね、各種の伝統的な人形技法を高度に会得し、優れた作品を生み出し注目される。

「木彫」・「木芯桐塑」・「乾漆」などの技法で素地を作り、「和紙貼」・「布貼」・「蒔絵」などの技法で仕上げる人形制作により、和やかで情緒豊かな世界を次々と創作し、伝統技法を現代に生かしている。

その功績により、平成8年、「人間国宝」：重要無形文化財保持者に認定される。

表の作品→

【久高ぬ島ゆ(くだかぬしまゆ)】

木芯桐塑 和紙貼仕上げ

神の島といわれる沖繩、久高島では12年に一度、島の全女性が参加して神に伝える「イザイホー」の神事があります。神事を司る最高位の神女「ノロ」と初めて神女になった「ナンチュ」の敬虔な姿を表現



←【酒 寿(さかほかい)】

木芯桐塑

布・和紙貼仕上げ

新作(平成12年作)宴の席で酒を献ずる古代の女性



←【月 明(げつめい)】

木芯乾漆

旧暦八月十五日「秋夕(ちゆそく)」の日に、祖先を祀り月に願い・折る李氏朝鮮時代の女性

●カルチャーフォーラム
一地下からめざめた土の人形一

場所：1階ホール 時間：午後2時～4時(受付午後1時～)

◎2月25日(日)「縄文土偶の形とマツリ」

講師：大野 薫(大阪府教育委員会文化財保護課総括主査)

◎3月18日(日)「古代の人形一埴輪一」

講師：高橋 克壽(奈良国立文化財研究所主任研究官)

●やよいミュージアムコンサート

場所：1階ロビー 時間：午後2時～3時30分

◎2月11日(日)「鶴田美奈子ピアノリサイタル

*聖バレンタインの贈り物」

●冬の考古学教室

「土器の模様はどうやってつけたの？」

申し込み：往復はがきに、事業名「土器」と参加希望日に、希望者の住所・氏名・人数・連絡先電話番号と返信用宛名を明記して下記へ申込締切：1月27日分(1月17日(水)必着)2月17日分(2月7日(水)必着) 定員：各30名(応募多数の場合抽選)

申込み・問合先：大阪府立弥生文化博物館 冬の考古学教室係
〒594-0083 和泉市池上町443

TEL0725-46-2162 FAX0725-46-2165

◎1月27日(土)午後1時～4時

◎2月17日(土)午後1時～4時

●写真撮影会

「ファインダーからのぞいた弥生文化」

館蔵考古学資料と推定復原衣装を着たモデルが被写体
※秋山先生の人形の撮影は不可

◎3月4日(日)午前10時から受付

子細はお問い合わせください。



交通 / JR阪和線「信太山」徒歩7分、南海本線「松ノ浜」徒歩20分、国道26号線、池上町交差点南西角、駐車場80台(無料)

大阪府立弥生文化博物館

〒594-0083 大阪府和泉市池上町443

☎0725(46)2162 FAX0725(46)2165

http://www.kanku-city.or.jp/yayoi/